

現在の子どもの様子		ねらい	行事	自己評価
<p>運動会に向け、自分たちで踊りの振りを考えた。自分たちで考える事でほとんど練習を行わないが楽しく踊れている。踊りを踊る中でどんどん意見が出て来て子ども同士で良い物を作り上げた。友だち同士の喧嘩が目立つ。当事者以外の子どもが中にはいってくることでトラブルが大きくなる事が多い。</p> <p>片付けは少し上手に出来る様になり、時間が短くなってきている。</p> <p>自分の席を準備する事で少しグループ内での協力やグループ内の友だちの心配を出来る様になってきた。</p>		<p>◆冬に向けて、健康な過ごし方を知り、意識を高める。</p> <p>◆戸外で全身を使って思いっきり遊ぶ。</p> <p>◆友だちと考えや思いを出し合い、目的に向かって遊びや生活を進める楽しさを味わう。</p> <p>◆秋の自然の変化を感じ取り関わる中で、興味や関心を深める。</p> <p>◆思いを描いたり物を作り上げていく、楽しさや満足感を味わう。</p>		
内容	環境構成	保育士の配慮		取り組みの状況と保育士の振り返り
<p>養護生・情)</p> <p>教育(健・人・環・言・表)</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆手洗い・うがい、薄着の習慣の大切さを知り、風邪予防を意識していくようにする。 ◆走る・跳ぶ・投げるなどの運動遊びに取り組み、体を十分に動かして遊ぶ。 ◆お店屋さんごっこを楽しみに遊びの中で品物作りを楽しむ。 ◆風の冷たさや紅葉の美しさ、落ち葉の様子など、季節の移り変わりをを感じる。 ◆季節の野菜や果物に興味を持って、味わったり、旬の時期や実のなり方を調べたりする。 ◆感じた事や考えた事を相手に分かる様に伝える。 ◆細かいところまで気付き、描いたり作ったりする。 ◆友だちと協力して、遊びに必要な物を描いたり作ったりする。 	<ul style="list-style-type: none"> ◆風邪のうつる仕組みが分かる様に風に関する図鑑などを準備しておく。 ◆ドッジボール・リレー・縄跳びなど自分たちで中間を繋いで遊ぶ事が出来る様に場所を確保したり、用具を準備したりしておく。 ◆同じ目的に向かって友達と考えを出し合い、活動を進めていけるように話し合いの場を設ける。 ◆子どもが考えた物が形になるように素材や道具を準備しておく。 ◆子どもたちの手が届くところに落ち葉を貼る事が出来る様な場所を設ける事で色の変化などを感じられる様にする。 ◆気温の変化に気付ける様に温度計やグラフなどを用意しておく。 ◆季節の野菜や果物の本をいつでも見る事の出来る場所に用意しておく。 ◆子どもたちが経験した事や、自分たちのイメージした遊びを再現できるような素材や用具を準備しておく。 	<ul style="list-style-type: none"> ◆手洗い、うがいを丁寧に行う事が風邪など病気の予防につながることを知らせ、自分で意識して行える様にする。 ◆体を十分に動かし、友だちと遊ぶ楽しさを味わえる様に見守ったり、保育士と一緒に楽しんだりして遊ぶ。 ◆一人ひとりが自分の思いを友だちにわかるように話したり、友だちの思いに気付いている姿を大切に受け止める。 ◆一人ひとりの発想や工夫を認め、友だちの考えや色々な表現方法がある事に気付けるような言葉掛けをする。 ◆風の冷たさや空の雲の変化、木の葉の色づいたことなど子どもの気づきを受け止め子ども同士が伝え合う機会を持つ。 ◆気温の変化に気付ける様な言葉をかけたり、気付いた事を伝え合ったり出来る様にする。 ◆少人数のグループを作る事で、一人ひとりが意見を出し合える雰囲気を作る。 ◆友だちと一緒に作品を作る事を楽しめる様にする。 		74
<p>食育)</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆新米を通して米に興味を持つ ◆自分で弁当を作り 	<ul style="list-style-type: none"> ◆本当の稲の穂を用意し、白いコメの前ほどの様な形をしているか知れるようにする。 ◆各家庭弁当箱の準備を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ◆米で出来ている食べ物を考えたりしながら米に興味を持てる様にする。 ◆栄養士と連携し弁当を作るようになる。 		